

センター便り

2017年 5月発行

静岡県伊豆の国市寺家202

Tel 055(949)1165

伊豆医療福祉センター

センター便り編集委員会発行

4年目にあたって

事務長 梶 充伸

センター奉職後3年が経ちました。私にとってこの3年間は、当センターが地域の中で果たしている重要な役割を改めて認識するとともに、利用者やその御家族をはじめ、当センターに関係する皆様の当センターに寄せられる強い思いをつぶさに感じる3年間だったと思います。

現在当センターでは、重症心身障害の方を対象とした入所支援、通所支援、短期入所支援、相談支援など8種類の社会福祉事業と公益事業を実施しています。また、医療法上の病院として小児科、発達行動小児科、小児精神科、整形外科、障害者歯科等を開設し、発達障害などの外来診療、リハビリテーションなどを行なっており、地域における総合療育支援センターとしての機能を果たしています。県東部地域には同様な施設がないこともあり、コンパクトな外観の施設ですが、果たしている役割は大きいと自負しています。

平成25年に完了した大改修

を経て、より充実した施設運営が可能となりましたので、この3年間、利用される皆様にとって少しでも利用しやすい施設となるよう、スムーズな施設運営を心がけてきました。当センターのような障害福祉サービスを提供する施設においては、職員の対応や態度が全ての評価につながると思います。安心安全が最優先となるのはもちろんですが、利用者の皆様が幸せな気持ちになれるような対応をこれからも常に心がけていきたいと思っています。

3月に厚労省が開催した都道府県等の障害保険福祉主管課長会議において、旧重症心身障害児施設での児者一貫制度恒久化の方針が示されました。ただしこの恒久化には前提として「入所者の年齢や状態に応じた適切な日中活動の提供」が示されています。当センターには130人余の職員がいます。職員の職種は様々ですが、多職種が協力し、それぞれの職務を全うする中で、はじめて適切な日中活動の提供が可能になると思います。常に情報収集に努め、積極的に対応していきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。

卒業

今年2人の方が高校を卒業されました。おめでとうございます。保護者様からのお祝いのメッセージをご紹介します。

「高校生活卒業」

Tさん(父)

この三年間は、あつという間でした。センターに入所して12年が過ぎました。面会も少なく、寂しかったと思います。

センター長をはじめ、職員の皆様、親の会、多くの皆さんのお世話になり、遠足、夏祭り、クリスマス会など、色々な行事をやっていたとき、良い思い出になったと思います。大変お世話になり、ありがとうございました。

「卒業」

Rさん(母)

小学校入学と共に生活の場を伊豆医療福祉センターへ。12年間の学校生活がスタート!

「学校」「センター」での色々な経験の中、日々に携わって下さっている皆様のお陰で

学校の行事やセンターでの行事などで、会うたびに成長して行く姿を見る事ができ感謝します。そして、高等部卒業の日を迎える事ができます。ありがとうございます。卒業後もセンターにお世話になるので、親子共々よろしくお願ひします。



お祝いの会

1月19日(木)にセンターでは新成人の『お祝いの会』が行われました。

生活介護事業所「こすもす」での対象者は1名です。仲間に見守られ、無事、大人の仲間入りをしました。療養介護事業所「にじ」での対象者は2名です。晴れ着に身を包み、ご家族様と一緒に立派な姿をお披露目しました。

今年成人された入所者様の保護者から頂いたお祝いのメッセージです。

「祝・成人」

Yさん(母)

成人おめでとうございます。

たくさんの方に支えられ成人を迎える事ができました。本当にありがとうございます。あんまり怒らず、病気をしないで元気にニコニコで、Yさんスマイルたくさん見せて下さい。

「Eさん」

家族全員より

ご成人、誠におめでとうございませう。

学芸会・運動会・生徒会と学校行事に一生懸命取り組んでいたあなたが、もう20歳になったなんて、時間が経つのはあつという間だなあ、としんみりしています。

いつも前向きで、周りのみんなへの気づかい(たまに、おせっかい?)を忘れない優しいあなたは、私たちの誇りですよ。

成人にはなりましたが、これからも多くを学び何事にも積極的に取り組む姿勢を忘れず、素敵な笑顔でがんばってください!



にじの会

看護師 内田 由希子

11月19日(土)、今年で6回
目になる「にじの会」(施設一
般公開)が開催されました。

センター内の各所では展示
や体験コーナー・心理士やコ
ーディネーター等の専門職に
よる相談コーナー・形態食の
試食・ステーション発表など、様々
なプログラムが行われました。
入所棟の見学では、看護師
長の説明を聞きながら皆さん
興味深く見学されました。
浴室では実際にストレッチャ
ーに乗って、機械浴の体験を
されました。

来客数は昨年より増え、100
名近くの方が足を運んでくだ
さいました。

センターに興味があるとい
う方が増える事は私たち職員
にとって嬉しいことです。今
後も沢山の方に興味を持って
頂くと共に、地域との関係を
深めていきたいと思えます。



クリスマス会

看護師 内田 由希子

12月10日(土)に、「クリス
マス会」を開催しました。

今年は、『クリスマスパーティ
ー』をテーマに、みんなが主
役になれる会を目指しました。
メインはファッションショー
とダンスです。



ファッションショーは、い
つもと違うスーツやワンピース
に身を包んだ利用者たちの、
戸惑いや喜びなど、様々な表
情を見ることができました。

ダンスでは、職員によるク
リスマスダンス、ボランティア
アさんによる社交ダンス、全
員参加の車いすダンスを行
いました。

車いすダンスは今年度から
初めた活動で、初めての発表
の場となりましたが、クリス
マスソングに合わせて全員の
心を一つにして、楽しく踊る
ことができました。

どんつく

事務員 土屋 光平

『どんつく』とは、伊豆医
療福祉センターの利用者様か
らなる太鼓チームです。1年
を通して、センター内での行
事・伊豆の国市内や近隣の市
町で行われるイベントで太鼓
の演奏発表を行っています。

また、年1回行われる太鼓全
国大会にも、選抜メンバーが
参加しています。

平成28年度も多くのイベン
トに参加して演奏を行い、『ど
んつく』のメンバーにとつて
も実りのある1年となりまし
た。

今年度も地域の皆様の前で
発表する機会を計画していま
すので、見かけた時は少し足
を止めて、『どんつく』の演奏
をお楽しみください。



新任職員の紹介



藤原 俊彦
(看護師)

11月に就職しました。看護
師の藤原です。病院勤務ばか
りで重症心身障害児者への看
護ははじめてです。慣れるま
で大変そうですが、よろしく
お願いします。

活動職員の紹介

山本 佳代子 (保育士)

4月から1年間、伊東の施
設に異動することになりました
。センターに来てまだ1年
ですが、優しいご指導のおか
げでとても楽しい気持ちで仕
事することができました。
また戻ってきた時にはよろし
くお願いします。

退職職員からの挨拶

岩城 環 (調理師)

3月で退職することになり
ました。センターの皆様が助
けられながら5年間過ごし、
おいしい給食を作る事ができ
、本当にありがとうございました。

畠山 りえ (調理師)

長かったようであったとい
う間の3年間、思い起こせば子
供達と一緒に車椅子ダンス、
遠足・色々な行事等々、楽し
い思い出がたくさんありまし
ました。本当にありがとうございます。
そして、お世話にな
りました。

川上 万理子 (言語聴覚士)

この度、12月末で退職させ
ていただくことになりました。
2年と9か月という短い時間
ではありますが、大変お世話
になりました。センターでの
経験を生かし、新しい環境で
も頑張ります。ありがとうございます。
ございました。

田丸 由紀 (生活支援員)

短い間でしたがお世話にな
りました。皆様の健康を遠く
から見守り願っています。ま
た遊びに来ますね。

川口 洋樹 (看護師)

2年間の短い間でしたが、
大変お世話になりました。
今回、退職という形でセン
ターを離れますが、今後とも
重症心身障害児者の方々の看
護を続けていこうと考えてい
ます。ありがとうございます。

求人のお知らせ

伊豆医療福祉センターでは、
薬剤師・看護師・生活支援員・
保育士・言語聴覚士・給食調
理スタッフ等の求人を行って
おります。

詳しくは当センターホーム
ページをご覧ください。

ボランティアの皆様

☆洗濯たたみボランティア

やまびこさん 様

花の花 様

みどり会 様(山の仲間の会)

☆読み聞かせボランティア

言の葉 様

☆寄贈品

若鮎会 様

伊豆医療福祉センター

親の会 様

やまびこさん 様

他にも沢山の方から温かい
お心遣いをいただきました。
ありがとうございます。

《編集後記》

今年は桜の咲く時期が遅れ
ましたが、その分長く楽しめ
ました。近頃は初夏を感じる
日もあります。まだまだ寒暖
の差が大きい時期が続きます
ので、皆さんお体にお気を付
け下さい。

(センター便り編集委員会)